

皆様、いかがお過ごしでしょうか?暮らしと住まいを快適にするためのちょっと役立つ情報をお届けします。

## 【カーペットのお手入れで快適環境づくり】

防音や足への負担を緩和する効果があり、インテリアとしても欠かせないカーペット。しかし、ダニの住みかとして嫌われることも。ダニは、アレルギーの原因にもなりますので、しっかりと対策をしましょう。



### 発生しやすい環境を知る

ダニの発生を防ぐにはまず、発生しやすい環境を知っておくことが重要です。ダニは、カビや人間の皮膚から落ちたアカ、食べこぼしなどを栄養として、畳やカーペット、寝具などを住みかとします。また、ダニが好むのは、湿度60～80%、温度が25～30℃の環境。梅雨の時期はちょうどこのような環境になり、ダニが発生しやすくなります。

### 湿気を防ぎ掃除をする

#### ● 換気をする

湿気をためないために、天気の良い日には必ず換気。雨が続きときなどは、除湿器を用いるのもよいでしょう。畳の上にカーペットを敷くのは湿気がたまりやすいので、敷くのを避けるか、敷く場合でも、部屋の広さよりも小さめのカーペットにし、時折めくり上げて風を通しましょう。



#### ● こまめに掃除機

ダニのえさとなるゴミを取り除くため、こまめに掃除機をかけましょう。かける時は、カーペットの毛足を起こすようにゆっくりと軽く。ダニは、1週間で卵からかえるので、週に2回は掃除機をかけるようにすれば、ダニの発生が抑制できます。



#### ● カーペットも拭き掃除を

カーテンや洋服を洗濯することはあっても、カーペットを洗濯することは少ないようです。家庭の洗濯機で丸洗いというのは、なかなかできませんが、1～3ヶ月ごとに拭き掃除をするとスッキリします。拭き掃除に適しているのは、晴れた湿度の低い日。雑巾を硬く絞り、円を描くようにして表面を拭いていきましょう。



### ダニをやっつけるには

#### 1. 湿度を60%以下にする。

ダニは湿度が60%を越えると一気に繁殖するのですが、逆に60%以下の場所では身体の水分が奪われてしまいすぐに死滅してしまう弱い生き物です。なので、湿度コントロールはダニをやっつけるにはかなり有効です。60%を越えない湿度のときは換気をしっかりして室内の湿気を飛ばします。雨の日や湿度の高い日は、除湿器やエアコンなどで湿度を調整することでダニをやっつけることが出来ると思います。

#### 2. 高温でやっつける!

ダニは50度以上の温度でまいてしまうので、高温でやっつけるのも有効です。布団や畳は布団乾燥器やアイロン、高温スチーマーなどを使ってみるのも有効です。

#### 3. 掃除機をかける

布団やカーペットはとくにダニの増殖しやすい場所です。なので、とにかくこまめに掃除機をかけるのが良いそうです。最近は布団専用のクリーナーなどもあるので、うまく利用して増殖するまえにダニをこまめに吸い取れば安心です。

#### 4. バルサンする

これは最終手段ですが、ツメダニやイエダニが大量発生して困っている場合はバルサンするのも一つです。ただ、結構大変な作業になるので、薬剤をかけたくない場所はしっかりガードしましょう。薬剤アレルギーがある場合はやめておいた方が無難です。

布団を干せない季節のダニの繁殖はキツイです。なるべくこまめにお掃除をしたり、布団やカーペットは掃除機をかけたり布団乾燥機やエアコンなどで湿度調整したりしてダニの繁殖を食い止めたいですね!



TOYAスマイル倶楽部事務局  
今治市玉川町中村甲677-7  
有限会社十弥工務店内  
TEL (0898)36-8182  
FAX (0898)36-8183  
E-mail : toya-info@toya.co.jp